

垂水の海岸線

神戸市は9行政区から構成されている。その内7区が大阪湾岸沿いに面している。海は私たちの生活に大きな恵みを与えてくれている。一番西に位置する垂水区の海岸線には洒落たレストランが軒を連ね、オーシャンビューの素敵なホテルから海水浴場。美しい松林を湛え整備された公園。更には本格アウトレットモールの「マリニピア神戸」は、陽気な南欧の港町をコンセプトに開放感のある建物に屋久 140 店舗が立ち並ぶ。そして世界一のつり橋「明石海峡大橋」(全長 3911m) もこの垂水区から淡路島に繋がっている。その橋のもとには「孫文記念館(移情閣)」があり、中国の革命の父と仰がれた孫文の生涯を展示している。

この海岸線に沿って散策した。ここには舞子漁港、垂水漁港、塩屋漁港の3港がある。そして日曜日ともなれば多くの親子連れ釣りが、竿を立ててのんびりとした時間を楽しんでいる。そのすぐ近くに1匹のアオサギがじっと海を見つめていた。全く動かない。よく見ると片方の足が不自由なようであった。小学生くらいの子供であろうか、人が食べるには小さすぎる魚をアオサギに近寄って「さあ！お食べ」と言うように置いた。アオサギは子供が離れるのを確認すると、すぐに口に入れてしまった。お腹が減っていたに違いない。心温まる美しい光景を見せて頂いた。



摄影 2012 年冬